

移り変わりが激しいジャンル プロ達が認めた

いま人気の完全ワイヤレスイヤホンのジャンルで、発売当時から変わらぬ魅力を持つモデルが、ノイキャン対応の「Bose QuietComfort® Earbuds」とスポーツモデルの「Bose Sport Earbuds」です。数多くの製品を評価してきたVGP審査員も唸らせる高い完成度。両機は2021年夏もベストバイの逸品です。

で2季連続金賞 定番ワイヤレス



他にない「静寂」と「快適」を両立させた秀作

VGP審査副委員長 鴻池賢三

完全ワイヤレスタイプの登場で、以前にも増してユーザーが激増中のイヤホン。今ではアクティブ・ノイズキャンセリング(ANC)機能も定番になり、新規ブランドも続々と参入。もう、製品は星の数ほどあるといっても過言ではありません。このように、多数の製品が現れては消える中、ひと際明るく1等星として輝き続ける製品があります。それが、「Bose QuietComfort® Earbuds」です。人気の秘密は、他を圧倒して寄せ付けない、最高峰のノイズキャンセリング性能。ボーズはノイズキャンセリングヘッドホンの先駆者として知られ、航空機のパイロット用として1989年に製品化して以降も長年に渡って研究を重ねてきました。コンパクトな「QuietComfort® Earbuds」にも、そうしたボーズの技術ノウハウが惜しみなく投入され、「他とは違う」、本物のノイズキャンセリング体験ができるのです。筆者は大阪在住で度々の東京出張に新幹線や飛行機を利用しますが、騒音の低減は疲れの軽減に直結。特に「QuietComfort® Earbuds」の場合、低域から比較的高域までバランスよくノイズキャンセリングが働くのが大きな特長で、走行音や空調音がピタッと収まりつつ、同時に周囲の話し声も気にならなくなるのも魅力に感じています。

ボーズ製品の魅力は、スペック値に現れない、ヒトが感じる「快適さ」にもとことんこだわっているところ。一般的にANCイヤホンは、遮音性能を向上させるため、耳栓のように耳穴の奥深くまで挿入して固定するカナル型が主流ですが、この装着性には個人によって好き嫌

いがあります。その点ボーズは、独自の「StayHear」と呼ぶイヤーチップを開発。これは耳穴の入り口付近を優しくフタする構造で、2010年に登場した「Bose IE2 audio headphones」で初搭載した技術です。その後、2013年に登場したボーズ初のノイキャンイヤホンとなる「QuietComfort® 20 Acoustic Noise Cancelling® headphones」では、耳にあたる部分をソフトに、しかも密閉させる形状へと進化させた「StayHear+チップ」を開発。「QuietComfort® Earbuds」に採用される「StayHear Maxチップ」はこの延長線上にあり、10年以上に渡るイヤーチップ研究の集大成ともいえるもの。研究により高い密閉性を確保することで優れた遮音性を獲得。独自の快適機能といえます。また、ボーズイヤホンで象徴的なイヤーフインは脱落防止性能も抜群。実際に使用してみると、耳の奥深くに挿入しないので、快適性に加えて衛生面でも安心。密閉性の高さによる遮音効果により、ノイズから守られる安心感も得られます。長時間の装着も快適で、着脱の容易さも魅力。最も先進的なシステムといってもよいでしょう。

ボーズ製品の魅力は、最先端の工学研究を柱とし、たゆみなく進化を続けてきた本物であるということ。張りのある艶やかで美しい極上サウンド、そしてそのサウンドをより快適に長時間楽しむことができる装着性とノイズキャンセリング性能の確かさ。心から音楽を思う存分楽しみたいユーザーなら、まさに本命といえる製品です。



ノイズキャンセリング
完全ワイヤレスイヤホン

独自のアクティブ・
ノイズキャンセリングを搭載

Bose QuietComfort® Earbuds

¥33,000(税込)



金賞

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/
ノイズキャンセリング
(3万円以上3.5万円未満)

鴻池賢三はここを高く評価

低音までしっかり効く 圧倒的なノイズ消音性能



騒音を瞬時に演算して、ノイズの逆位相の音を再生するため、その精度にはメーカー差があります。長年の工学研究を柱とした「QuietComfort® Earbuds」は、音質を損ねずに低音から高音までバランスよくノイズキャンセリングできるのが特長です。その効果もアプリで強弱を調整できます。

高い密閉性を備えつつ 快適性にも注力している



ノイズキャンセリングには「密閉性」は重要ですが、多くのモデルは耳奥にイヤホンを挿入するため、つけ心地は好み分かれます。ボーズのイヤーチップは耳孔の手前で蓋をする構造のため、密閉しつつも快適な装着性を備えています。

次ページはもうひとつの金賞モデル「Bose Sport Earbuds」を解説!



完全ワイヤレスイヤホン

Bose Sport Earbuds

アクティブな
スポーツモデル

¥24,200(税込)



金賞

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/
スポーツタイプ(2万円以上)

動く人がほしい機能が全てある

VGP審査副委員長 鴻池賢三



ジョギングやウォーキング、各種トレーニングなどのエクササイズをサポートしてくれるのも音楽。モチベーションをアップし、継続性を高める効果にも期待してか、スポーツ時のイヤホン利用者は多く、「スポーツモデル」も一大ジャンルに成長しています。特に完全ワイヤレスなら、ケーブルの煩わしさから解放され、動きもより自由になります。

そんな中、アスリート達から絶大な支持を得ているのが「Bose Sport Earbuds」。VGPアワードでも金賞を連続受賞している注目モデルです。その人気の理由は、スポーツ用としてほしい機能と性能が全て揃っていること。低域が豊かなサウンドは、独自の高度な音響設計によりビート感が際立ち、エクササイズを後押ししてくれます。小音量でも躍動感に溢れ、サウンドはオーディオの専門家もお墨付きを与える最高峰の仕上がりで、活力を与えてくれることでしょう。快適かつ激しい動きでも外れにくい優れた装着性、雨など水に強い防滴性能、ウェアとマッチするカラーバリエーション展開、迷わず操作できるタッチセンサー、そしてタフなバッテリーなど、すべてがスポーツ指向で研ぎ澄まされているのです。

ウォーキングを日課としている筆者も体験。「StayHear Maxチップ」による耳穴に優しい装着感は長時間でも快適で、周囲の音を完全にシャットアウトしないのも安心。それでいて外れ難さも一級品。歩きながらでも的確に声をピックアップしてくれるマイク性能もポーズならではのクオリティで、アクティブなビジネスパーソンにもお勧めです。

鴻池賢三はここを高く評価



パルティックブルー

グレースホワイト

トリプルブラック

エクササイズ向けのサウンドとカラー展開

エクササイズには一定間隔のビートがあるリズムが出るのでよいが、「Sport Earbuds」はそうしたビート感を強める豊かな低域が魅力です。また、カラーもスポーツウェアにあわせて選べるハズレなしの3色展開です。



防滴機能と タッチ操作

ジョギング中に雨が降ってもIPX4の防滴性能を備えているので、安心して使用できます。また、楽曲の停止や再生、曲送り、ボリューム調整もすべてタッチで行えますので、走りながらでも簡単に操作できます。